

友情を次世代に引き継ごう

旧営農大学校留学30周年記念訪問団

旧秋田県立営農大学校留学30周年記念訪問団が7月30日から3日間の日程で北秋田市を訪れ、親交を温めるとともに、友情を次世代にも引き継ぐことを確認しました。

訪問団は、留学生同窓会の会員とその家族で合わせて28人。1982年から10年間にわたり行



▲握手を交わす津谷市長と胡凱団長

わけてきた留学生事業が30周年を迎えることから、市とこれまで元留学生との交流に取り組んできた北秋田市合川日中友好交流協会（疋田俊一郎会長）が協力し、市民との交流や観光・文化体験を企画した。市民レベルの国際交流の促進や国際交流の架け橋となる人材の育成を図り、将来的には経済や観光などの分野で交流へと発展することを期待しています。

北秋田市に到着した訪問団は、始めに市長を敬訪問。津谷市長、虻川副市長、工藤副市長、小塚総務部長のほか、秋田県北秋田地域振興局長から長谷部勝局長、鈴木昌明農林部長も出席し歓迎しました。

津谷市長が「100人の留学生がこの北秋田の地で学び育ち、中国国内をはじめ世界中で活躍されていますことに敬意を表します。今回の訪問では、記念植樹や市内の産業関係者と高校生との交流事業を通して、お互いの理解を深め合い、今後の経済交流や次世代へと続く新たな絆を深める契機にしたいと思っています。短い期間ですが、皆さんの第二のふ

る里である北秋田市の美しい自然、美味しい食べ物を堪能し、人情あふれる人々と交流してください」などと歓迎のあいさつを述べました。

続いて、訪問団の胡凱団長が「今まで培われた尊い友情と、未来に対する美しい期待を持ち第二のふる里、北秋田市にやってきました。到着した鷹ノ巣駅では、熱烈な歓迎を受け、ふる里の友情の熱さに皆驚いていました。今年で私たちが留学して30年になります。その間、日本も中国もそして世界情勢も大きく変化しました。しかし、留学をきっかけに培われた友情の絆は、長い歳月を経てより堅固なものになりました。今回の訪問には、留学生のほか妻や子どもも一緒に連れてきました。日本で同世代の子どもたちと交流、活動を体験し、日中両国交流の架け橋となるように期待しています。30年間で創り上げた日中間の真の友情、次世代へとこの人間愛を引き継ぎ発展させていきたいと思います」などとあいさつを述べました。

この後、出席者はお互いに自己紹介をしながら交流を深め、記念品を交換しました。市からは「秋田八丈」のペンケースやミラー、ストラップを贈りました。訪問団からは、中国の有名な書道家が書いた掛け軸2本が贈られました。一行は、下杉の旧秋田県立営農大



▲留学生の家族らが、訪日30周年を記念して植樹

学校の敷地内に移動し、平成20年に建立された「日中友好青年交流の碑」の前で、留学30周年の訪日を記念しサルズベリ2本を植樹しました。植樹のあと、留学生は家族と一緒に記念撮影をしたり、当時の事を家族に話しするなど、思い出の地の訪問をなつかしんでいました。また、秋田北鷹高校では、J.A、宿泊業者、旅行業者との経済交流懇談会が行われたほか、弓道や剣道、茶道の日本文化や吹奏楽部の演奏を通して交流を深めました。訪問団は合川地区などに民泊し、県庁の表敬訪問、市内や県内の観光施設を視察しました。また、レセプションなどで親交を温めながら再会を誓っていました。



▲定例記者会見で「台湾訪問」などについて述べる津谷市長

台湾へトップセールスに

津谷市長定例記者会見

津谷市長の定例記者会見が8月6日、市役所で開かれ、台湾の航空会社や旅行エージェンツへの訪問、第29回国民文化祭北秋田市実行委員会の設立、本庁舎駐車場の開放などについて説明しました。

8月7日から10日までの台湾の航空会社及び旅行エージェンツへの訪問については「昨年同様、佐竹秋田県知事からの要請を受けて、大館能代空港へのチャーター便はもとより、十和田八幡平や角館、世界遺産白神山地など観光地の玄関口としてPRするため訪問する」と説明しました。

平成26年に秋田県で開催される第29回国民文化祭については「7月12日に秋田県実行委員会が設立され、当市でも8月20日に『第29回国民文化祭北秋田市実行委員会』が設立されることとなった。北秋田市の主催事業としては『内陸線アート』『チエンソーアートフェスティバル』『現代詩大会』の3つの事業を行う予定。各分野のご協力をいただきながら、これまで培ってきた地域に根差した伝統文化と北秋田独自の魅力を全国に発信する絶好の機会として、交流の輪を広げ、持続的な地域の賑わいを創り上げるようなイベントにしていきたい」と述べました。

本庁舎駐車場の開放については「来庁者用の駐車場が約30台分と少なく、市民からも改善を求められていたが、旧北秋中央病院の職員専用駐車場のスペースを市職員駐車場に割り当て、公用車を庁舎裏側に駐車することに、これまでの約60台分のスペースを確保した。今後も使い勝手がさらに良くなるように検討するとともに、来庁される方々の利便性の向上に努めていきたい」と説明しました。

市長ダイアリー

◇7月16日～8月15日

- 7月17日(火)▽秋田県・県内市町村と誘致企業との懇談会(秋田市)
- 18日(水)▽鷹巣陶芸教室チャリティ募金寄贈(本庁舎)
- 19日(木)▽平成24年度合川地区自治会長会議(合川庁舎)▽第62回社会を明るくする運動(米代児童公園・文化会館)
- 20日(金)▽鷹巣ライオンズクラブ受入の交換学生表敬訪問(本庁舎)▽国道7号栄トンネル工事安全祈願祭(栄トンネル)▽北秋田市周辺衛生施設組合7月定例議会(衛生センター)▽市内中学生全県大会結果報告(中央公民館)
- 22日(日)▽平成24年度秋田県消防協会大館北秋田支部消防訓練大会(上小阿仁村)▽高関英男氏(治山事業功労者表彰受賞祝賀会)(打当温泉マタギの湯)
- 23日(月)▽日本バター餅協会設立総会(交流センター)
- 24日(火)▽高齢者福祉・介護保険事業運営委員会答申(本庁舎)
- 25日(水)▽大館能代空港利用促進協議会要望活動(東京都)
- 26日(木)▽北秋田市の暴力団排除に関する合意書締結式(北秋田警察署)▽北秋田・上小阿仁の四季「切手フレーム贈呈式(本庁舎)
- 27日(金)▽部長会議(本庁舎)▽えきなかショップオープニングセレモニー(鷹ノ巣駅)▽森吉山スキー場管理運営協議会総会(森吉庁舎)▽第39回日独スポーツ少年団同時交流歓迎セレモニー(ホテル松鶴)
- 30日(月)▽旧秋田県立営農大学校留学30周年記念訪問団表敬訪問(本庁舎)▽高速道路路整備に関する意見交換会(秋田市)▽旧秋田県立営農大学校留学30周年記念訪問団歓迎レセプション(サンシャインあいかわ)
- 31日(火)▽旧秋田県立営農大学校留学30周年記念訪問団県庁表敬訪問(秋田市)
- 8月1日(水)▽旧秋田県立営農大学校留学30周年記念訪問団送迎レセプション(耕ホール)
- 2日(木)▽国土交通省要望活動(東京都)
- 3日(金)▽日本治山治水協会理事会(東京都)
- 5日(日)▽第54回手をつなぐ育成会秋田県大会(文化会館)
- 6日(月)▽定例記者会見(本庁舎)
- 7日(火)▽台湾訪問(～10日)
- 14日(火)▽第56回市民盆踊り大会(鷹巣銀座通り商店街)
- 15日(水)▽平成24年度北秋田市成人式(文化会館)